

Google Jamboardを活用しよう



【PC版】

- | | | |
|-----------------------|---|----|
| 1. Google Jamboardの起動 | P | 2～ |
| 2. Jam(共有ホワイトボード)の作成 | P | 4～ |
| 3. Jamboardの共有設定 | P | 7～ |
| 4. 授業等での活用例 | P | 9～ |



1 . Google Jamboardの起動


1. Google Jamboardの起動

- ① 「Google」に「stアカウント」でログインする
※「Google ドライブ」を利用可能なネットワークに限る
- ② 「Googleアプリ 」をクリックする
- ③ 「Google Jamboard 」をクリックする

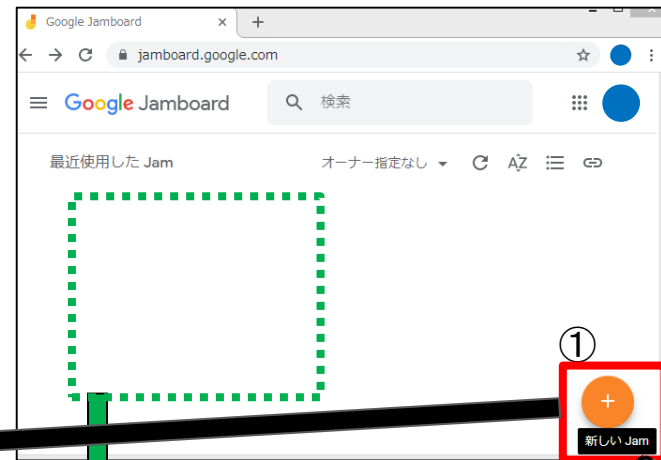


2. Jam(共有ホワイトボード)の作成

2. Jamの新規作成

- ① 画面右下の「新しいJam」作成ボタン  をクリックする
- ② 「無題のJam」をクリックする
- ③ Jamの名前を変更でファイル名を入力し「OK」をクリックする

※ 各機能については次のページで説明します



3. Jamboardの共有設定

3. Jamboardの共有設定

- ① 画面右上の **共有** ボタンをクリックする
- ② 「ユーザーやグループと共有」のウィンドウが表示される

共有設定の方法については

マニュアル番号 4

「4 Googleスライドを共有しよう【PC】」
と同じ方法です。ご参照ください。

ユーザーを個別に追加 P4～
複数ユーザーに一括で共有を許可 P6～



4. 授業等での活用例

4. 授業等での活用例 ～ 2進法（数学・情報）～

- ① 「テキストボックス」でフレーム1枚目に問題を入力する
- ② フレームのコピーを作成する（最大20ページまで）
- ③ 授業担当の生徒に対して「共有設定」を行い「Classroom」等へリンクを貼る
（生徒はリンクをクリックするとJamboardが開く）
- ④ 解答を入力するフレーム番号を生徒に連絡する

生徒別の場合

1フレームを線で2つに区切ることで
40人クラスに対応可能（20×2＝40）

グループ別の場合

グループに番号を振る

- ⑤ 問題の解答を
「手書きペン」
「テキストボックス」
「付箋」 等で生徒が書き込む
- ⑥ それぞれの解答をフレームの表示を切り替えて
共有しながら答え合わせや問題の解説を行う

